

## 第7 1回文化財防火デーに伴う防火訓練

令和7年1月26日(日)文化財防火デーでは、石巻市北上町橋浦字七番59白嶋山洞泉院において、同院の本尊である「千手観音坐像」を保護するため、多数の機関が連携し防火訓練を実施しました。

文化財愛護思想の高揚と消防関係機関の連絡を密にし、文化財防護体制の確立を図ることを目的とした訓練で、洞泉院敷地内において枯草焼却中の火が強風にあおられ拡大し、付近の庭木から出火、洞泉院本堂の本尊「千手観音坐像」へ延焼する恐れがあるとの想定で行われました。

訓練には、重要物品を管理する「洞泉院」鈴木住職をはじめ、石巻市北上防火クラブや地区住民が参加し、初期消火訓練・119番通報訓練・重要物品搬出訓練・水バケツリレー消火訓練・避難訓練を行い、石巻市消防団北上地区団は積載車5台で中継隊形をとり火災防ぎょ訓練を実施しました。

参加者の皆様には、訓練を通じ文化財に対する理解と認識を深めていただくことができました。今後も、貴重な文化財を災害から守り後世に伝えられるよう、皆様の防火・防災に対するご協力をお願いいたします。



文化財防火訓練  
白嶋山 洞泉院  
白嶋町 洞泉院

